

竹田地区における『自家用有償旅客運送』導入に向けて(案)

1. 概要

竹田地区は福井県北部の石川県と県境を接する坂井市丸岡町に位置し、山々に囲まれた盆地状の地域で、4つの集落からなる人口約280人ほどの小さな地区である。

坂井市中部の山間地域に位置しているため、同町内の中心地まで山道を抜けて、車で約25分(片道)の時間を要する。

竹田線は運行しているものの、自宅から停留所まで距離がある住宅が多いことや、日常の活動時間帯である8時～17時のうち、約6時間は竹田線が運行していない空白の時間帯が発生してしまっている状況にある。

特に、人口減少が著しい竹田地区においては、集落機能の維持、地域活性化を図っていく必要があると考えており、共助の仕組みである自家用有償旅客運送を通じて、主に高齢者(交通弱者)の日常生活に必要な近距離移動を支えていくとともに、新たな地域コミュニティ形成の場として、地域の活性化を図っていきたい。

2. 現状

(各年4月1日時点)

年	15歳未満			15～64歳			65～74歳			75歳以上			合計人口	高齢化率 65歳以上の割合	世帯数	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計				
竹田地区	H31	11	14	25	79	82	161	34	18	52	24	53	77	315	41.0%	121
	R2	11	13	24	76	70	146	30	26	56	27	50	77	303	43.9%	117
	R3	8	13	21	73	72	145	31	24	55	22	50	72	293	43.3%	116
	R4	6	11	17	75	64	139	35	29	64	20	48	68	288	45.8%	121
	R5	5	11	16	71	59	130	32	31	63	22	46	68	277	47.3%	122
坂井市	R5	5,669	5,426	11,095	26,293	25,667	51,960	5,955	6,467	12,422	5,477	8,148	13,625	89,102	29.2%	32,963

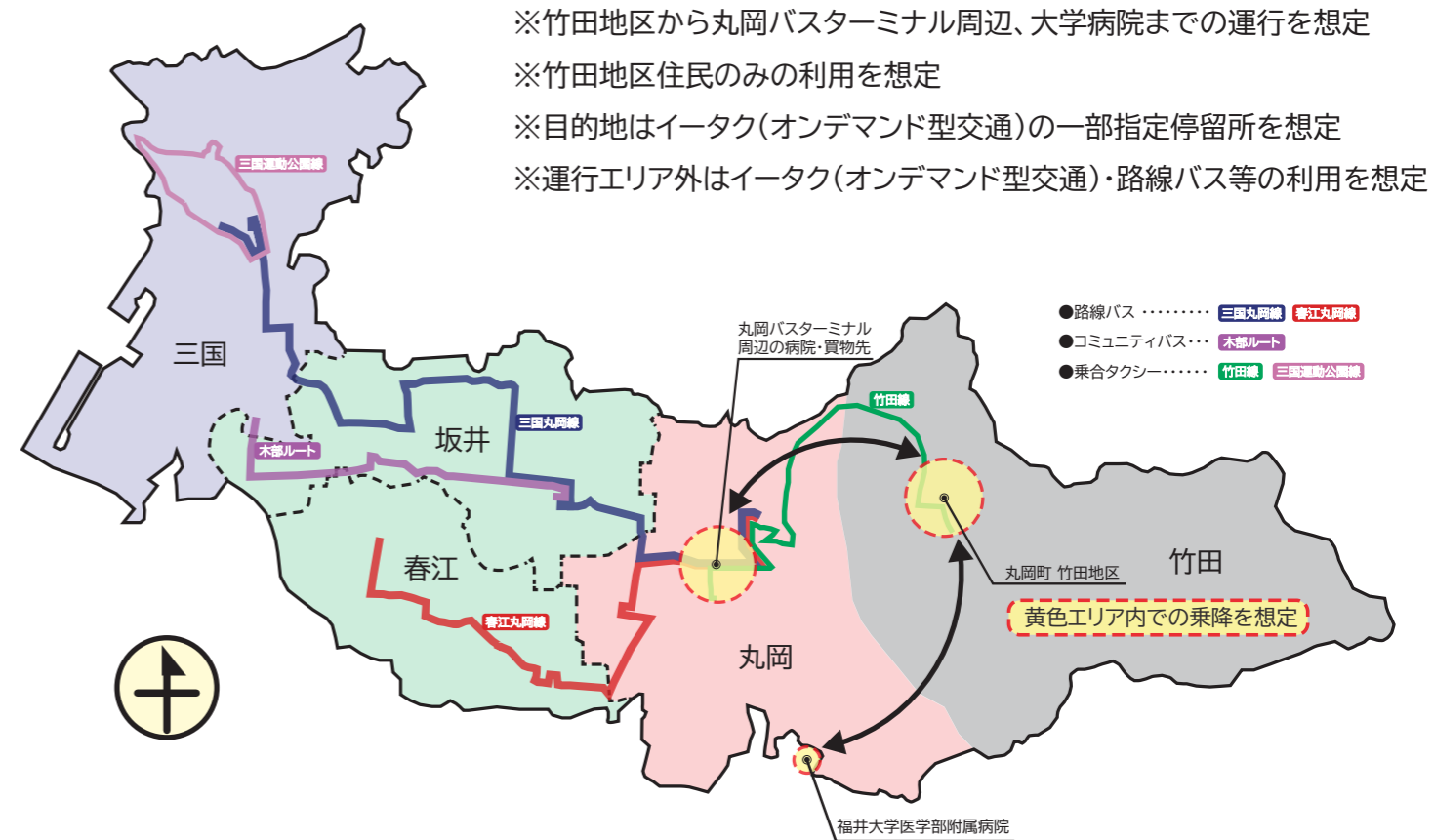
3-1. 運行イメージ(時間帯)

運送方法	時	6					7					8					9					10					11					12					13					14					15					16					17				
		分	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5	0	1	2	3	4	5					
イータク	坂井市全域	9時間																																																											
竹田線	竹田⇄バスター	[運行]																																																											
	バスター⇄竹田	[運行]																																																											
自家用有償旅客運送	竹田⇄目的地	[空白]																																																											
		交通空白時間 (8:00～9:00)															交通空白時間 (10:15～12:00)															交通空白時間 (13:15～14:00)															交通空白時間 (15:15～17:00)														
		[空白]																																																											
		[空白]																																																											

※主に竹田線(往路5便・復路5便)が運行していない時間帯を補完する形で運行を想定

※運行時間帯はイータクと同時間帯を想定

3-2. 運行イメージ(エリア)



※竹田地区から丸岡バスターミナル周辺、大学病院までの運行を想定

※竹田地区住民のみの利用を想定

※目的地はイータク(オンデマンド型交通)の一部指定停留所を想定

※運行エリア外はイータク(オンデマンド型交通)・路線バス等の利用を想定

4. スケジュール

時期	内容
令和5年 8月	・第50回地域公共交通会議(竹田地区における自家用有償旅客運送導入に向けて)
令和5年 9月	・地域ニーズ分析(住民アンケート:利用人数、利用時間帯、外出頻度 など) ・第1回地域検討会 ・トレーニング開始(課題検証・運行マニュアル作り)
令和5年 10月	・第2回地域検討会 ・大臣認定講習受講(竹田地区で実施)
令和5年 11月	・第3回地域検討会
令和5年 12月	・第4回地域検討会 ・第51回地域公共交通会議(ここまでの取組内容・試走運行開始について) ・関係機関協力依頼
令和6年 1月	・第5回地域検討会 ・各種広報(説明会・各戸配布) ・関係機関協力依頼
令和6年 2～3月	◎試走運行開始(無償運行) ・利用申込み、予約受付開始 ・利用者アンケート実施

※地域検討会...毎月開催を想定。機運醸成、運行内容検討、トレーニングでの課題共有 など

※トレーニング...点呼、予約、配車等の訓練を実施。運行マニュアルの作成・完成をゴールとする。